

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

復習シート 第3学年 数学

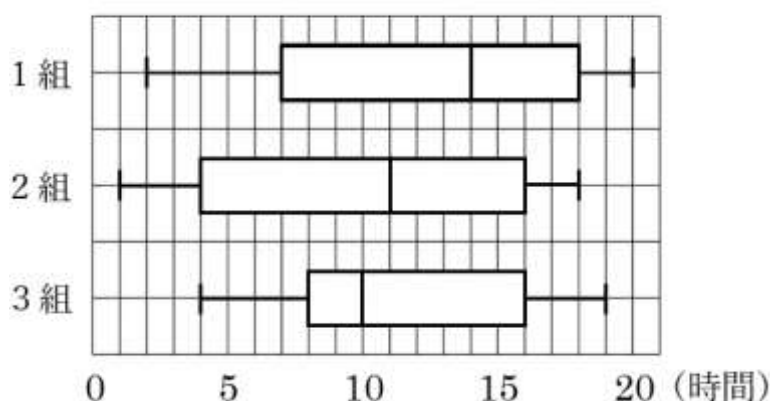


組		番号	名前	模範解答

（「データの活用」を問う問題）

- 1 下の図は、ある中学校3年生の1、2、3組の1週間の家庭学習の時間を調べ、その結果をクラスごとに箱ひげ図に表したものである。次の各問いに答えなさい。

図



- (1) 四分位範囲の値が一番大きいクラスを答えなさい。 **レベル9**

四分位範囲の値の求め方は、第3四分位数 - 第1四分位数

1組の四分位範囲の値は、 $18 - 7 = 11$

2組の四分位範囲の値は、 $16 - 4 = 12$

3組の四分位範囲の値は、 $16 - 8 = 8$

答え

2組

- (2) この箱ひげ図から読み取れることとして、次のアからエの中から正しいものを1つ選びなさい。 **レベル9**

ア 第2四分位数の値が一番大きいのは3組である。

イ 1組で家庭学習の時間が6時間以下の生徒の人数は、1組全体の半数以上である。

ウ 2組で家庭学習の時間が16時間以上の生徒の割合は、2組全体のおよそ25%である。

エ 全クラスで家庭学習の時間が最も長かった生徒のクラスは、3組である。

ア 第2四分位数（中央値）の値はそれぞれ、1組が14、2組が11、3組が8になる。よって、正しくない。

イ 1組の第1四分位数が7時間だから、家庭学習の時間が6時間以下の生徒は、1組全体の25%より少ない。よって、正しくない。

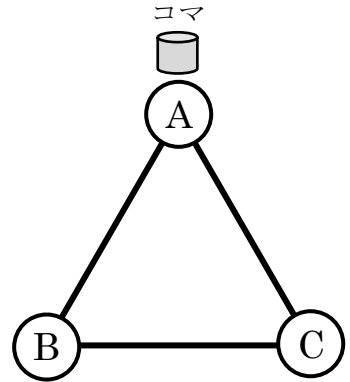
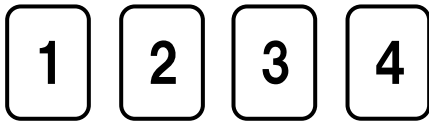
ウ 2組の第3四分位数が16時間だから、家庭学習の時間が16時間以上の生徒は、2組全体のおよそ25%になる。よって、正しい。

エ 最大値が最も大きいのは20時間の1組だから、家庭学習の時間が最も長かった生徒は1組にいる。よって、正しくない。

答え

ウ

- 2 右の図のように三角形ABCの頂点Aにコマを置きます。
 1から4までの数が書かれた4枚のカードを使用して、下の【ルール】に従ってコマを動かします。



【ルール】
 4枚のカードを裏返し、よく混ぜてからカードを1枚引きます。
 そのカードの数を確認してから、カードを戻します。
 裏返した4枚のカードを再びよく混ぜて1枚引き、カードの数を確認します。

このとき、次の各問いに答えなさい。
 ただし、カードを選ぶ場合の数は、同様に確からしいとします。

- (1) 1回目と2回目に引いたカードの数の合計だけ、反時計回りにコマを進めたとき、Aの位置でコマが止まる確率を求めなさい。

レベル9

		2回目に出た数			
		1	2	3	4
1回目に出た数	1	2	③	4	5
	2	③	4	5	⑥
	3	4	5	⑥	7
	4	5	⑥	7	8

起こるすべての場合は16通り。
 Aの位置にコマが止まるのは、合計が3または6のときなので、5通り。
 よって、 $\frac{5}{16}$

答え
 $\frac{5}{16}$

- (2) 1回目に引いたカードの数だけ反時計回りにコマを進めます。
 次に、2回目に引いたカードの数だけ時計回りにコマを進めます。
 このとき、Aの位置でコマが止まる確率を求めなさい。

レベル9

		2回目に出た数			
		-1	-2	-3	-4
1回目に出た数	1	①	-1	-2	③
	2	1	①	-1	-2
	3	2	1	①	-1
	4	③	2	1	①

時計回りを負の数として考える。
 Aの位置にコマが止まるのは、合計が-3, 0, 3のときなので、6通り。
 よって、 $\frac{6}{16} = \frac{3}{8}$

答え
 $\frac{3}{8}$